

「国民保護に関する八潮市計画」を策定

市では、武力攻撃や大規模テロが発生した場合における市民の皆さんの安全な避難や救援のため、市の国民保護協議会の意見を踏まえ、「国民保護に関する八潮市計画」を昨年11月に策定しました。

計画のポイント

◆準備・初動体制

日ごろからの準備体制を充実するとともに、迅速な初動体制を確保します。
・情報収集体制の構築、食料や資機材の備蓄、実践的な訓練の実施
・危機が発生した場合、直ちに危機対策会議、危機対策本部を設置し、初動体制を確保
・国民保護対策本部の組織は、地震や洪水に対処する災害対策本部に準じたものとし、刻々と変化する事態にも柔軟に対応

◆大規模テロへの対処

本市で発生する可能性の高い大規模テロを独自に三つ想定し、その対処措置を「市緊急処理事態対応マニュアル」として作成します。

- ①多数の人が集合する施設にサリンが大量散布された事態への対処
- ②鉄道など交通機関が爆破された事態への対処
- ③核燃料物質が、輸送中に高速道路で爆破された事態への対処

今後の主な取り組み

◆マニュアルの策定

国民保護措置を的確かつ迅速に実施するための各種マニュアルを策定します。

◆訓練の実施

実践的な訓練を行い、対処能力の向上を図っていきます。

被害の拡大を防ぐためには、市民の皆さんの自発的な行動も必要です。日ごろからの食料・飲料水の備蓄や、地域での助け合いなどを心掛けましょう。

関危機管理担当 ☎827



花づくりで八潮のイメージアップ
花いっぱい咲いたま
フラワーコンテスト入賞

中川やしおフラワーパークみんなの手で育てる会
会長 白井義巳さん

「中川やしおフラワーパークみんなの手で育てる会」では、埼玉県「平成18年度花いっぱい咲いたまフラワーコンテスト 地域の部」に応募したところ、82団体の応募の中から、花いっぱいへの取り組みが認められ、12月9日、上田埼玉県知事から賞状が授与されました。

「中川やしおフラワーパーク」は、中川に架かる共和橋下流の河川敷を国から借り受け、平成9年3月に商工会と観光協会によって開設されました。このフラワーパークを充実するために、市民ボランティア団体の「中川やしおフラワーパークみんなの手で育てる会」が平成10年10月に発足し、花壇づくりや花の世話、草取りなどを行っています。

また、フラワーパークでは、春に

は見事なピンク色の花桃と鮮やかな黄色の菜の花が咲き、秋には色とりどりのコスモスが咲き、その花の開花に合わせて、春は「花桃まつり」や「花桃ウォーキング」、秋は「ポートフェスタ」などのイベントが開催されています。

会長の白井さんは「会員の皆さんと苦労してきれいにしてきた“市民の力で生まれた夢の花園”です。これからも、災害時の広場、様々なイベントや憩いの広場に活用できるように、皆で管理していきたいと思っています。ボランティア活動にご協力していただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください」とのことです。花・木などの手入れが好きな方、ボランティア活動に参加してみたいかがでしょうか。

笑顔

キラリ輝く、この街、この人。

行ってみたいな となりまち



近隣4市1町の情報です。

吉川市

第12回吉川なまの里マラソン

- 4月1日(日)
- 吉川市民交流センターおあしす
- ①(一般) ハーフマラソン・10km・5km、(中学生) 3km、(小学生) 親子・車いす) 2km
- ②一般 3000円、高校生2000円、小・中学生500円、親子2500円(子が1人増すごとに500円)

越谷市

花フェスタ2007

- 1月20日(土) 午前10時～午後3時
- ①新越谷駅1階コンコース
- ②市内で生産されたチューリップ・フリージア・バラなどの切り花とシクラメン・ペゴニアなどの鉢物販売
- ③越谷市農政課 ☎963・9193

草加市

バレンタインハートせんべい手焼き体験

- 2月3日(土)～14日(水) 正午～午後5時(7日(水)を除く)

三郷市

三郷市文化協会芸術祭

- ①文化会館
- ②2月25日(日) 午前9時30分～午後5時
- ③2月22日(木)～25日(日) 午前10時～午後5時
- ④絵画
- ⑤鷹野文化センター
- ⑥2月11日(祝) 午前10時～午後4時
- ⑦2月11日(祝) 12日(振替) 午前10時～午後7時
- ⑧華道
- ⑨東和東地区文化センター

松伏町

千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル「ドルチェ」

- 2月18日(日) 午前9時30分～午後5時
- ①囲碁・将棋 1000円
- ②三郷市生涯学習課 ☎953・1111
- ③4472

文芸欄

吳美代選

詩

富士山を見て

西伊豆から
バスに揺られながら行くと
相模湾の向うに
富士山が現われた
バスの窓から
「ワァーッ」と歓声上がる
晩秋の風は冷たいが
気持がきゅっと引き締まる
ビルや家並の向うに
雪を冠った富士山が
夕陽を背に
くつきり浮かび上がった
〈評〉風景が目に見えるようですね。

俳句

八潮七 石井 忠枝
一文字や命とありて年暮るる

木曾根 古根 昌明

小鼻汗目泳ぐ暮れの市場かな
中央一 斎藤 富吉
川風を避けて添い寝のつがい鴨
緑町五 藤波 ふみ
街路樹の葉も散り尽くす歳の暮
八 加藤 龍子
九十の齢重ねて早や師走
八 杉村 知香
朝の陽に目覚めうながす障子かな
八潮七 小倉 孝義
今春も李白に出会う詩吟かな
伊草 井上 進寿
恙なく月日は流れ除夜の鐘
大曾根 小倉 義孝
ともかくも生きる証しのみそかそば
大曾根 横山 英道
枯れ草の刈られひろびろ河川道
大曾根 藤郷千代子
息白し橋の上にて再会す
緑町三 岩田 苑江
湯豆腐やこだけの話湯気に消え
八 小倉 美智子
秘することひとつ殖えけり初日記
大曾根 根岸佐代子
紅や黄の衣脱ぎ捨て山眠る

八潮六 菅澤 博

きゅつきゅつと雪駄が鳴くや蝦夷の里
八潮一 近藤 寛一
不祥事の続く世相や師走くる
八潮二 近藤 しい
氷雨降る歩く人なき昼下り
中央二 大久保きよ子
日溜りに一人佇み冬ぬくし
南川崎 大川みつ江
道端のお地藏さまも冬ぼうし
伊草 初川 れい
垣根より漂う匂い落葉焚き
坂 森田エミ子
雪降りて絵画の如き富士の山
八 大山トキ子
たんぼぼの健気に咲くや虎落笛
大曾根 寺井 時子
忘れぬぬ出来事多き年忘れ

南後谷 杉村 セツ

年暮れて八十路を越えしわが思い
日々すこやかに生きる幸わ
大曾根 椎野さち子
菊添えて額に飾りし弥勒像
広隆寺にて会うを願いて
南川崎 松谷 永子
カサカサと音立てながら
思わず笑みし通勤の朝
八 種村 幸子
冬ざれの夕べに糸引く光あり
ジェット機がゆく無音の高度
中央一 猪瀬 利助
木枯らしに吹かれて舞いて散る落葉
歩道の上を紅葉色にし
大曾根 白方美代子
紅葉の山路を行けばひとむれの
猿遊びおり木々の間に間に
八潮七 狩野 敏
妻と行く湯の香漂う奥飛騨の
紅葉の下に冠雪を見る
大曾根 小倉 清子
訪れる人はなけれど元旦は
薄化粧して年賀状待つ

短歌

竹の葉に音もなく降る淡き雪
雫となりて夕に光りぬ
中央三 輪島 武
彩りもまばらな庭に山茶花の
紅き花びら映えて咲きおり